

RDC50000「」取扱説明書

◆安全に関する重要な内容です。

ご使用のまえに本取扱説明書を必ずお読みください。

本取扱説明書は必ず保管してください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。



警告



必ず守る

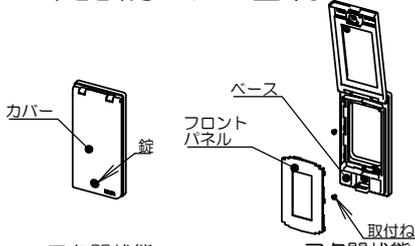
- ◆製品の分解・改造はしないでください。
⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆本製品の上に乗ったり、物を載せたり、強い衝撃を与えないでください。
⇒破損、けがの原因となります。
- ◆本製品が破損した場合は必ず使用を中止してください。
⇒けがやコンセントの破損の原因となります。



注意

- ◆洗剤や化学薬品、ワックス等を使用しないでください。
⇒製品の変色、腐食の原因となります。
- ◆カバーの開閉動作時に手をはさまないように注意してください。
⇒けがの原因となります。
- ◆鍵のかかった状態で無理にカバーを開閉させないでください。
⇒破損の原因となります。
- ◆故意に水をかけないでください。

◆部品構成と名称



添付品



保守・点検について



必ず守る

- ◆本製品は定期的に点検を行ない、乾いた布などでホコリを取り除いてください。
⇒焼損・火災の及び開閉不良の原因となります。
- ◆表面の汚れは、固く絞った濡れ雑巾等で拭き取ってください。

保証書

本保証書はお買い上げの日から保証期間中の中で発生した故障などについて無償修理または無償交換を保証するものです。

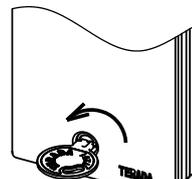
製品名	まもれーる・アルミスリムくん-tough-
品番	※ご記入ください
保証期間	お買い上げ日より1年間

1 鍵を開ける

①鍵がかかっている場合は、錠穴に合わせてキーを挿し込みます。



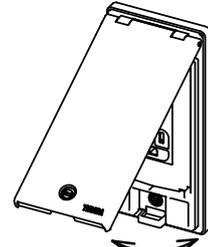
②キーを左に360°回して解錠してください。



※200番キーにて本製品への施錠は可能ですが、すべての200番キーでの施錠を保証するものではありません。

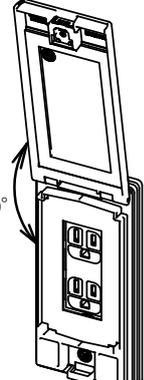
※鍵付き製品の場合、塵、埃により施錠動作が悪くなる場合があります。定期的に錠穴のメンテナンスを行ってください。動作改善のために潤滑スプレーをご使用になる際は、錠穴専用のフッ素系潤滑スプレー以外ご使用にならないでください。

2 カバーの開閉



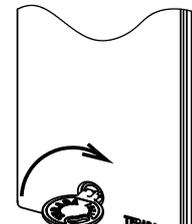
①カバーを上を持ち上げると開く事ができます。

※カバーは図の角度以上に開かないでください。破損します。



全開で約170°

3 鍵をかける



①鍵をかける場合はカバーを完全に閉じたあと、添付のキーを挿し込み右に360°回してください。
※キーを挿しっぱなしにしないでください。

◆お問い合わせ先◆

株式会社TERADA

東日本：042-795-7648
西日本：06-6350-1361

- ◆保証規定◆
1. 本製品を購入した際のレシートまたは領収書等の証明によってお買い上げ日となります。
 2. 取扱説明書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償修理、または同等製品との無償交換をいたします。
 3. 保証期間中の修理または交換をご依頼になる場合は、お買い上げの施工店または販売店にお申し付けください。
 4. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理となります。
 - (1) 本保証書と購入した際の領収書等のご提示がない場合
 - (2) ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (3) お買い上げの後の輸送、移動時の落下などのお取扱いが不適切なために生じた故障及び損傷
 - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、外部要因による故障及び損傷
 - (5) 他の機器に起因して生じた故障及び損傷
 5. コンセント、プラグ、壁面など本製品以外は対象外となります。
 6. 製品本体のみ保証対象の為、取付けにかかる工事費用等は対象外となります。
 7. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 8. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。

RDC50000「」施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。

施工後は本施工手順書も含め添付品をお客様へお渡しください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。



警告

- ◆製品の分解・改造はしないでください。
⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆施工は本施工手順書通り正確に行なってください。
⇒破損、けがの原因となります。
- ◆本製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
⇒破損、けがの原因となります。
- ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。
⇒製品の破損原因となります。



必ず守る



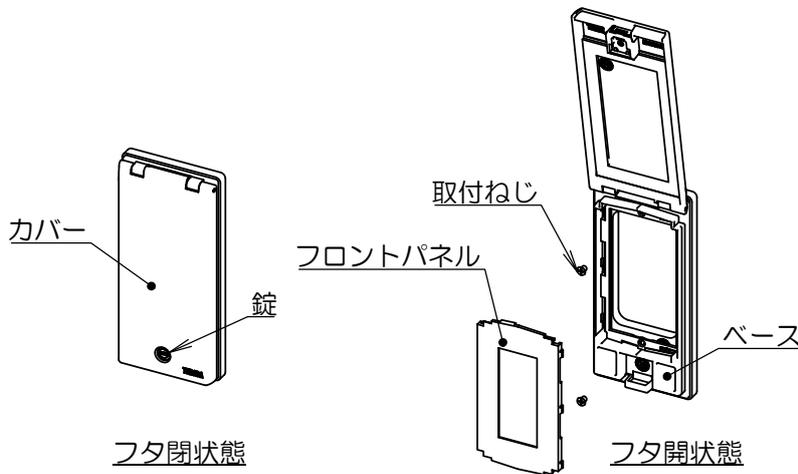
注意

- ◆施工前に取付場所のスペースをよく確認してください。
⇒スペース不足の場合、鍵の開閉やカバーの脱着ができない場合があります。
- ◆通行の障害となる様な場所や、製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。
⇒製品の破損・故障の原因となります。
- ◆洗剤、化学薬品、ワックス等を使用しないでください。
⇒製品の変色、腐食の原因となります。
- ◆故意に水をかけないでください。
- ◆壁用コンセントの脱着は電気工事資格者以外は行わないでください。

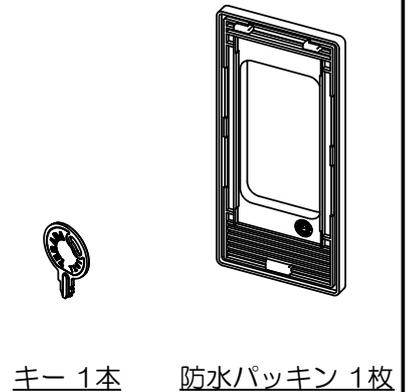
取り付ける際のご注意

- ◆本製品を取り付ける壁面が平らな事を確認し、凹凸がある場所へは無理に取り付けを行わないでください。
- ◆IPX5相当の防滴性能維持のためには、壁とコンセントとの間に添付のパッキンを取り付けるか、壁とベースとの間にコーキング処理等を施す必要があります。

◆部品構成と名称



添付品

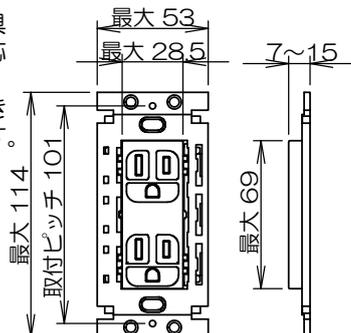


施工準備

1 取り付け可能な配線器具

図のような配線器具への取り付けに対応しています。
※一部取り付けできない物もございます。

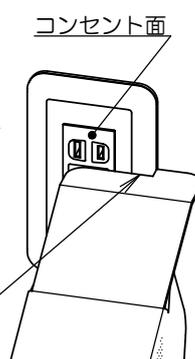
※パナソニック製のアドバンスシリーズの配線器具は寸法が異なるため取り付けできません。



2 フロントパネルの取り付け向きを決める

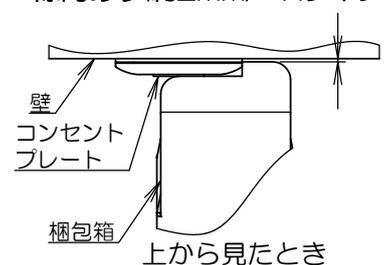
梱包箱の切り欠きをコンセント面に垂直に当てて壁からの高さを確認してください。

箱の切り欠きを角に合わせる



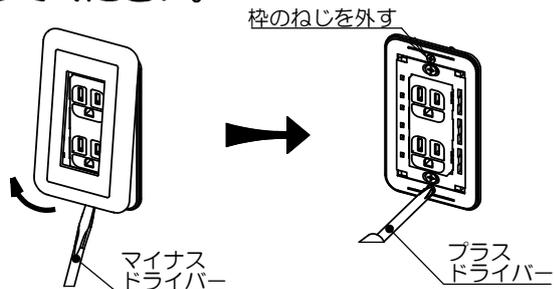
※壁との隙間が

- ほぼ無し …Lタイプ
- 隙間あり(約2mm) …Hタイプ

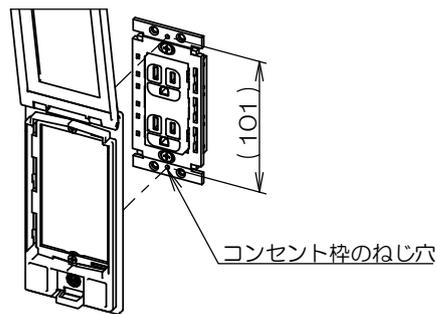


◆防水パッキンを使用しない場合(電気工事不要)

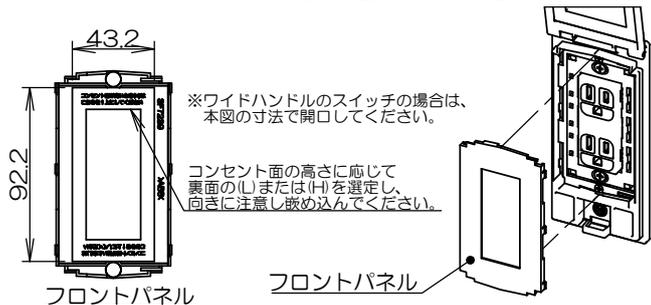
1 コンセントプレートをドライバーで外してください。



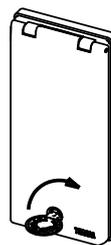
2 本製品を取り付けてください。



3 フロントパネルの取り付け向きを決める
フロントパネルの向きに注意し嵌め込んでください。



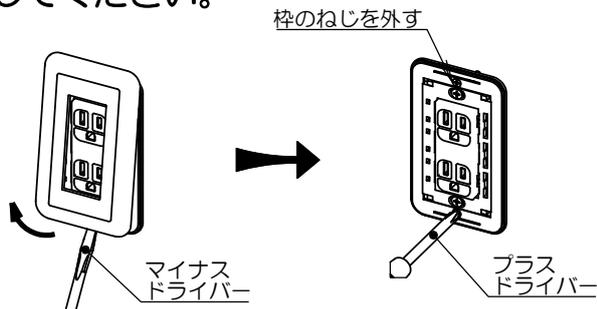
4 鍵の確認
カバーを閉めて鍵がかかるか確認してください。
※鍵の開閉操作は取扱説明書を参照してください。



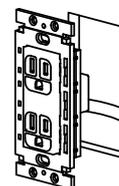
◆防水パッキンを使用する場合(電気工事要)

IPX5相当

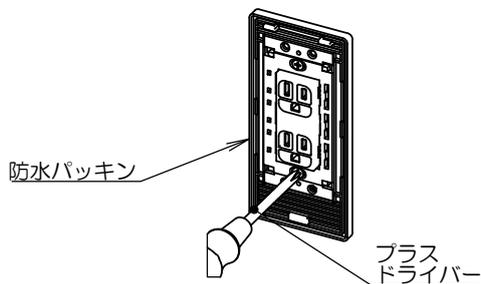
1 コンセントプレートをドライバーで外してください。



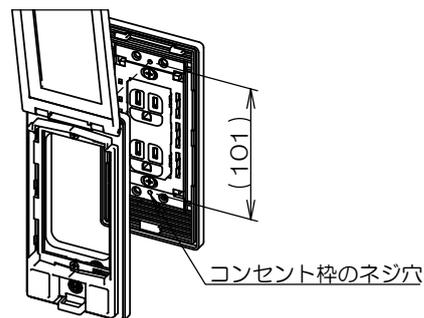
2 サラネジを外し、コンセントを壁から引き出してください。
※電気工事士資格が必要になります



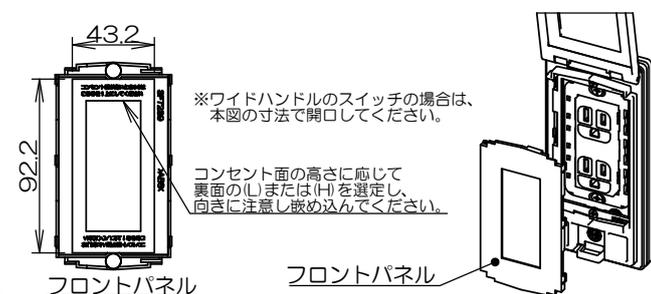
3 防水パッキンを壁とコンセントの間に取り付けてください。



4 本製品を取り付けてください。



5 フロントパネルの取り付け向きを決める
フロントパネルの向きに注意し嵌め込んでください。



6 鍵の確認
カバーを閉めて鍵がかかるか確認してください。
※鍵の開閉操作は取扱説明書を参照してください。

